

# おぎくぼ

第15号

発行日：令和3年3月

発行者：荻窪青少年育成委員会  
会長：水野珠実

構成委員 荻窪川南町会/荻窪五丁目町会/荻窪中央町会/荻窪東町会/神明町文化会/西荻窪町会/南荻窪会/保護司会/民生児童委員  
青少年委員/地域協力者/松溪中学校/神明中学校/西田小学校/桃井第二小学校/荻窪小学校/高井戸第四小学校/各学校PTA

事務局 荻窪地域活動係



## 令和2年度の活動



東京都・緊急事態宣言発令 (4/7~5/25)

区立学校の臨時休業 (3/2~)

2020/5/14 総会 開催中止 資料配布

区立学校の再開 (6/1~段階的に再開・6/15~通常授業)

2020/6/25 常任委員会 第1回

2020/9/17 常任委員会 第2回

2020/11/1 スケート教室 実施

2020/11/7 野球大会 (監督会議)



大活躍した体温計

2020/11/18 子ども料理教室 (講師との打合せ)

2020/12/6 子ども工作教室 実施

東京都・緊急事態宣言発令 (1/7~)

2021/ 3/11 常任委員会 第3回 開催予定



ラジオ体操 中学生との交流事業 おもしろえんにち 野球大会 子ども料理教室 中止



# スケート教室

日時：令和2年11月1日(日)  
場所：神宮外苑アイススケート場  
講師：杉並区スケート連盟  
参加児童数：67名



コロナ禍で開催が危ぶまれたスケート教室。3校の参加でいつもより少ない人数で実施しました。入り口付近がリニューアルされたスケート場に入ると、全身が映る大きな検温機があり、国の施設らしい感染予防対策がとられていると感じました。入場者全員、マスク着用で、アルコール消毒をして万全を期して中に入りました。



今回は、11名の講師の方にご指導いただき、この活動を楽しみにしてくださっていることが分かりました。

リンクでは、楽しそうに滑る子供たちの明るい声が響き、開催して良かったと安堵しました。

PTA・委員の方々に、密を避けるため、電車移動を学校ごとにお任せして、いつにも増して気を使っていたきました。コロナも退散するような、楽しいひとときを過ごすことができました。





# 子ども 工作教室

## 万華鏡をつくろう

日時：令和2年12月6日(日)  
場所：荻窪地域区民センター  
講師：NPO子ども理科教室振興会  
参加児童数：38名



低学年対象の事業なので、簡単に作れるもので、しかも家に持ち帰りして、遊べる物。ステイホームが多くなる今こそ、子供が一人でも遊べるものとして万華鏡は、最適と考えました。

講師はいつもお願いしている、NPOの先生に依頼したところ快く受けてくださいました。代表の廣川先生はじめ、布沢先生、横関先生、平田先生が子供たちに丁寧に指導してくださいました。

### 検温

材料として主に必要なものは、鏡と、筒です。鏡は先生方が用意してくださり、筒はサララップなどの芯をPTAさんが集めてくださったおかげで、全員分準備できました。

子供たちは、糊やセロテープで貼ったり、ハサミで切ったり、教えられた通りに作業しました。難しい所は、育成委員に助けをもらい、個性豊かな自分だけの万華鏡ができました。



感染予防の対策として、部屋の使用人数を減らすこと、換気、作業の時間の短縮、参加者の検温と消毒、マスクの着用など、たくさんの項目を掲げて、開催しました。

子供たちの為に、とご指導くださった講師の方々、PTAの皆様のご理解・ご協力のおかげで、子供たちの笑顔溢れる、1日になりました。



# 第1回 常任委員会

日時：令和2年6月25日(木)

場所：荻窪地域区民センター2F 第1・第2集会室

参加人数：13名



新型コロナ感染拡大防止のため、緊急事態宣言が発令され、総会は紙面となりました。その後、区の施設が利用可能となり、区民センターの広い部屋を借りて「第一回常任委員会」を開催。総会で出来なかった顔合わせや、今年度の事業についてなど盛りだくさんの内容でしたが短時間で行うようにしました。感染予防を第一に考えて、活動をする1年となりました。

## ＝荻窪青少年育成委員会・構成委員＝

令和2年度の  
荻窪青少年育成委員は49名です。

町会 20名	荻窪川南町会	3名
	荻窪五丁目町会	3名
	荻窪中央町会	3名
	荻窪東町会	3名
	神明町文化会	2名
	西荻窪町会	3名
	南荻窪会	3名
17名	保護司	2名
	民生・児童委員	5名
	主任児童委員	1名
	青少年委員	2名
	地域協力者	7名
学校 PTA 12名	松溪中学校	
	神明中学校	
	西田小学校	
	桃井第二小学校	
	荻窪小学校	
	高井戸第四小学校	
校長・副校長	6名	
担当副会長	6名	
事務局	荻窪地域活動係	

## ◇今年度を振り返って◇

令和2年に年が変わり、気持ちを新たにしてみてもなくのことでした。

「新型コロナウイルス感染症」が世界中に広がり、驚きと、戸惑いと悲しみにくれる日々が訪れました。1年たった現在も、まだ終息に至っておらず、コロナウイルスの感染予防は続いています。

育成委員会では、予定通りの活動ができず、少年野球大会や子ども料理教室など一部の行事は中止になりました。楽しみにしていた子供たちには、我慢してもらおうことになり本当に心苦しいです。

一方で、スケート教室と工作教室は、実施することができました。これは、PTAさんのご理解、育成委員のサポートのおかげで、無事に行うことができたと感じています。

会議も少なくなり、みなさんとお会いできる事業が中止となることで、人との繋がりの大切さを改めて感じています。

電話、メール、手紙を送る、連絡をとる方法は様々ありますが、人と人が会って目をみて話をすることがどんなに大切か、痛切に感じています。

この先「新型コロナウイルス」との関わりは、どうなっていくのか、まだわかりません。しかし、育成として、感染拡大防止に努めながら、みなさんに安心して楽しんでもらえるよう、無理のない活動をしていく所存です。来年度は、みなさんと一緒に、少しでも多くの事業が開催できるようにと、願っています。

荻窪青少年育成委員会 会長☆水野珠実

※西田小PTAより今年度は育成会活動に参加しないと連絡を頂きました。